

題字/日展会友 井野吟紅氏

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金は、昭和22年に開始されて以来、令和6年度で78回目を迎えます。地域福祉の推進や地域共生社会実現のための「民間財源の循環のしくみ」として機能するとともに、大規模災害が多発する現代においては、災害で被災された方々への支援も共同募金会の重要な使命となっています。

今年も10月1日(火)~12月31日(火)まで行われます。ご協力よろしくお願いします。

共同募金の 使い道

共同募金は事前に目標額やその使い道を定める計画募金となっています。



令和6年度 目標額
4,182,000円

福祉実践教室



高浜市内の小中学校・高校の生徒を対象に、車いす体験や手話・点字の学習をしています。

ふれあいサービス



買い物支援や車いす利用者の移送などを、住民同士で支え合うサービスです。※会員登録必須

ボランティア 団体助成



ボランティア団体に対し、安定的な活動ができるよう支援します。

おもちゃ ライブラリー



障がいのあるお子さんを対象に、おもちゃの無料貸出をします。

車いす 無料貸し出し



病気やケガ等で車いすが必要になった方に、車いすを無料で貸し出しています。

広報紙「ふくし」発行

広報紙「ふくし」発行の財源の一部となっています。

心配ごと相談



弁護士による30分の無料法律相談を行っています。

※予約制 毎月第1第3木曜日開催

歳末たすけあい



高齢者世帯等、福祉ニーズのある方に対しての助成を行います。

ころん号貸出し



車いすを利用している方の外出支援を目的に、車いすのまま乗車できる車両を貸し出しています。

※事前予約制

わくわくフェスティバル開催

地域福祉推進のためのネットワーク作りを目的としたイベントです。

災害時の支援

災害時に備えて積み立てをし、災害が発生した際の支援などに使われます。令和6年能登半島地震では、愛知県より1,920万円を拠出しました。

| 令和5年度 実績額 | |
|-----------|-----------|
| 種別 | 募金額(円) |
| 戸別募金 | 2,642,025 |
| 法人募金 | 652,000 |
| 学校募金 | 73,112 |
| 職域募金 | 173,504 |
| イベント募金 | 160,463 |
| 赤い羽根協力店 | 76,054 |
| 街頭募金 | 23,077 |
| その他 | 37,147 |
| 計 | 3,837,382 |

| 令和5年度実績額の配分 | |
|-------------|-----------|
| 事業名 | 配分額(円) |
| 心配ごと相談 | 144,000 |
| 広報紙 | 219,000 |
| わくわくフェスティバル | 618,000 |
| ボランティア団体助成 | 80,000 |
| ふれあいサービス | 513,582 |
| ころん号貸出 | 267,000 |
| 福祉実践教室 | 710,000 |
| 歳末たすけあい | 191,800 |
| 愛知県へ配分 | 875,000 |
| 共同募金運動推進費 | 219,000 |
| 計 | 3,837,382 |

インターネットからも 募金ができます!

インターネットからも募金が可能です。下のQRコードを読み込んでいただくと、高浜市へ募金することができます。ご協力よろしくお願い致します。



作品コンクール展示

今年度も児童生徒作品コンクールに応募いただいた方の中から、優秀作品を展示します。

| 展示期間 | 場所 |
|------------------------------------|------------------|
| 令和6年12月2日(月) ↓ 令和6年12月27日(金) | いきいき広場 2階 ロビー |



第125号
令和6年9月1日

令和5年度 事業報告

令和5年度は、高浜市の『高浜市第4次地域福祉計画～高浜市しあわせづくり計画～』の基本目標の基となっている「地域共生社会」「重層的支援体制」「持続可能な開発目標（SDGs）」「安全・安心」「with コロナ」の5つの視点に基づき、高浜市と密接に連携する一方、本会の地域福祉活動計画に沿って、本来業務である地域福祉の推進に努めました。重点事業の実施状況は以下のとおりです。

1 包括的な支援体制の強化

新型コロナウイルスや長引く物価高騰などの影響を受け、生活に困窮する世帯への支援や、高齢者の日常生活に役立てられるよう「住まいに関するガイドブック」の作成など、地域共生社会の実現に向けた取り組みに努めました。

2 平時からのボランティア活動の強化

高浜市地域福祉計画の基本目標に掲げる「社会参加のしくみづくり」の取り組みの一つとして、「ボランティア交流会」を市内で活動するボランティアの皆様の協力を得て、多世代の方にボランティア活動へ興味・関心をもってもらうきっかけづくりとして積極的に実施しました。

3 障がい者の地域生活支援の充実

たかま障がい者支援センターでは、地域生活支援拠点コーディネーターを配置し、障がい者の相談体制の充実に努めました。

また、障がい児の親の会が開催をした市内の障がい児・障がい者の事業所説明会に協力し、事業の啓発や支援体制づくりに繋がる取り組みを行いました。

4 子育て支援事業の推進

児童クラブの利用ニーズの高まりを受け、高浜児童クラブに第2児童クラブを開設し、多くの児童を受け入れできるよう努めました。

5 高齢者への在宅福祉サービスの見直し

介護保険事業の経営改善に努めるとともに、本会の担うべき役割を見定めた上で、市内の民間事業者によるグループホーム建設に併せ、令和6年3月末でグループホームあうんを閉所しました。

6 法人経営の健全化・人材の育成

健全かつ安定した経営・運営に向けて、適切な事業規模となるよう、受託事業、自主事業を含めた事業全体の見直しに努めました。

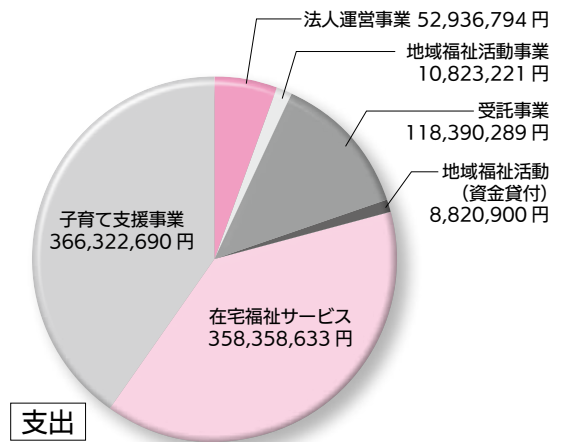
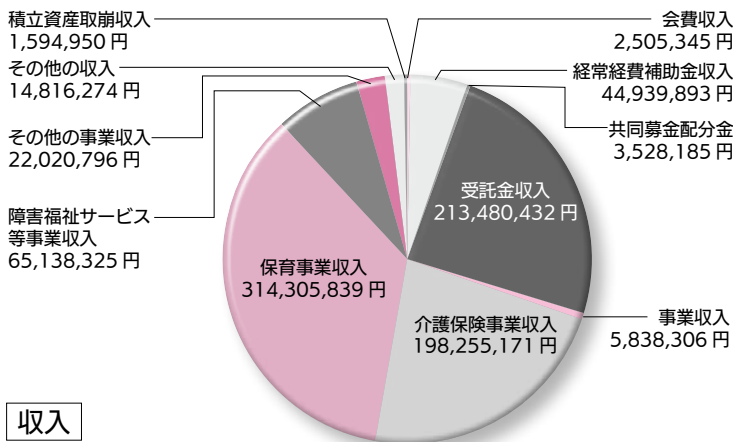
令和5年度

資金収支決算（事業活動における収支）

収入 886,423,516 円

当期資金収支差額合計△ 29,229,011 円

支出 915,652,527 円



収入

支出



手話奉仕員養成講座

日常生活で
必要な手話表現等を
学びます

～入門課程～

日時：令和6年10月2日(水)～令和7年3月19日(水) 19:00～20:30

・詳細は以下、スケジュールをご確認ください。

・★がついている日は、18:45～20:45 までとなります。

場所：いきいき広場2階 いきいきホール (高浜市春日町五丁目 165 番地)

※一部日程は別会場にて開催

対象：高浜市在住・在勤の方

定員：20 名程度

費用：4,290円 (テキスト代)

・講座の初回日にお持ちください。

・申込期間後にキャンセルされた場合、テキスト代は負担いただくこととなりますのでご了承ください。

・テキストリニューアルに伴い、以前開催した入門課程、基礎課程で使用したテキストはご利用できません。

申込期間：9月20日(金) まで

| 日時 | テーマ |
|-----------|-------------------------|
| 10月 2日(水) | オリエンテーション 手話とは何かを伝える |
| 10月 9日(水) | つたえあってみましょう |
| 10月16日(水) | つたえあってみましょう |
| 10月23日(水) | 自己紹介をしましょう① |
| 10月30日(水) | 自己紹介をしましょう② |
| 11月 6日(水) | 自己紹介をしましょう③ |
| 11月13日(水) | 自己紹介をしましょう④ |
| 11月20日(水) | 自己紹介をしましょう⑤ |
| 11月27日(水) | 自己紹介をしましょう⑥ |
| 12月 4日(水) | 自己紹介をしましょう⑦～まとめ～ |
| 12月11日(水) | 話してみよう I ① |
| 12月18日(水) | 話してみよう I ② |

| 日時 | テーマ |
|----------|---------------|
| 1月 8日(水) | 話してみよう I ③ |
| 1月15日(水) | 話してみよう I ④ |
| 1月22日(水) | 話してみよう I ⑤ |
| 1月29日(水) | 話してみよう II ① |
| 2月 5日(水) | 話してみよう II ② |
| 2月12日(水) | 話してみよう II ③ |
| 2月19日(水) | まとめ |
| 2月26日(水) | まとめ |
| 3月 5日(水) | まとめ |
| 3月12日(水) | ろう者と交流しましょう ★ |
| 3月19日(水) | 閉会式 |

申込み
問合せ

高浜市社会福祉協議会 ボランティアセンターてとてとて

TEL：52-9882 FAX：52-4100 メール：tetotetote@takahama-shakyo.or.jp

第13回

高浜市わくわくフェスティバル

～つながる ひろがる “ふくし” の “芽”～

◆開催日 令和6年11月3日(日) 9:30～13:30 ◆場所 高浜市いきいき広場

高浜市わくわくフェスティバルは、地域の方が高浜の福祉と出会い、つながりをつくることを目指し、実施しています。今年会場周辺の工事が予定されており屋内を中心に開催します。

今回のテーマには、市内で行われている様々なボランティア活動や福祉活動を多くの方に知ってもらう機会になれば、という想いがつまっています。

ものを大切にする気持ちを育むおもちゃ・本の交換会「かえっこバザール」や、今話題のフレイル予防についても企画しますので、ぜひご参加ください。



高桑 雄司
(高浜市社会福祉協議会副会長)

実行委員長のメッセージ

今回は、三河高浜駅といきいき広場をつなぐ連絡通路が工事のため、規模を縮小した開催となりますが、多くの皆さんが楽しみながら、福祉とふれあい、知ってもらえる機会となるよう実行委員会でご企画していきます。

ある特定の年齢層だけでなく、多世代が楽しめるイベントです。ぜひ、皆さまご参加ください。

第10回

たかはま ボッチャ大会開催!

毎年熱戦が繰り広げられる、たかはま No.1 チームを決める「たかはまボッチャ大会」を今年も開催します。今年はパラリンピックイヤー! ボッチャは、パラリンピック正式種目で、年齢、障がい、競技年数関係なく、誰でも楽しむことができるスポーツです。ぜひ、皆さんご参加ください。

◆日時 令和6年12月21日(土) 12:00～15:30 (受付11:30～)

場 所: 高浜市地域交流施設たかぴあ (高浜市青木町六丁目1-15)

申込期間: 令和6年9月9日(月)～11月22日(金)

参加資格: 市内在住・在勤・在学の方 (チームの半数以上が資格に該当する)

チーム数: 上限 64チーム

対戦形式: 団体戦 (1チーム3名) 予選リーグと決勝トーナメントを行います
今回より、パラリンピックでも使用される公式コートで行います

申込方法: 申込用紙を記入の上、下記窓口、FAX、または郵送にてご提出ください
※申込用紙は下記窓口へ取りにきていただくか、高浜市社会福祉協議会のホームページより印刷してください

申込先: 〒444-1334 高浜市春日町五丁目165番地 いきいき広場3階 高浜市社会福祉協議会
TEL: 52-2002 FAX: 52-4100



善意をありがとうございました

(公社)トレーディングケア 高桑 雄司 豊田自動織機労働組合
永柳 和枝 マリオン高浜店 (50音順、敬称略)

広報紙「ふくし」は財源の一部に赤い羽根共同募金配分金を受けて発行しています。

編集
発行

社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会

〒444-1334 愛知県高浜市春日町五丁目165番地

TEL: 52-2002 FAX: 52-4100

E-mail: info@takahama-shakyo.or.jp

